

# 事業報告書

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

## I 法人の概況

### 1 設立年月日

平成3年7月1日 社団法人宮城県生活環境事業協会設立

(平成22年1月4日公益社団法人宮城県生活環境事業協会へ移行設立登記)

### 2 定款に定める目的

当協会は、浄化槽法に基づく水質に関する検査及び浄化槽の普及促進並びに一般廃棄物の処理及び浄化槽に関する技術の向上及び知識の普及を図るための事業を行い、生活環境の保全及び公衆衛生の向上に寄与することを目的としている。

### 3 定款に定める事業内容

- (1) 浄化槽法第7条及び第11条の規定による浄化槽の水質に関する検査
- (2) 浄化槽の機能保証制度の推進
- (3) 浄化槽に関する計画策定、調査、相談、指導業務等の受託
- (4) 浄化槽及び一般廃棄物の処理に関する講習会、研修会等の開催
- (5) 浄化槽に関する調査研究
- (6) 浄化槽及び一般廃棄物の処理に関する普及啓発
- (7) 浄化槽及び一般廃棄物の処理に関する情報の提供、会報の発行
- (8) 浄化槽に関する国家試験及び講習会事務の受託
- (9) 計量証明事業
- (10) その他この法人の目的を達成するために必要な事業

### 4 監督機関に関する事項

宮城県公益認定等委員会及び宮城県環境生活部循環型社会推進課

### 5 会員の状況

会員の入会及び退会状況は、次のとおり。

会員の入会・退会状況(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

地 区	正会員数			賛助会員数		特別会員数	
	入会	退会		入会	退会	入会	退会
仙 台 地 区	1	2	31			-	-
県 南 地 区	1		15			-	-
塩 釜 地 区			7			-	-
石 卷 地 区			24			-	-
大 崎 地 区			19			-	-
気仙沼・南三陸地区			11			-	-
県 北 地 区			6			-	-
そ の 他			-			6	1 3
合 計	2	2	113			6	1 3

《正会員の入会》

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	入会日
1	(株)ジェイネックス	大槻 研一	981-3206	仙台市泉区明通2丁目80	4/1
2	(有)佐藤衛生社	長田 徹也	989-1321	柴田郡村田町大字沼辺字寄井86	4/1

《正会員の退会》

	事業所名	代表者名	郵便番号	所在地	退会日
1	(株)西原環境東北営業所	尾崎 浩明	980-0802	仙台市青葉区二日町3-10 グラン・シャリオビル6階	3/31
2	(有)新栄電気水道工業	庄子 利朗	989-3128	仙台市青葉区愛子中央5丁目11-26	3/31

《特別会員の退会》

	事業所名	氏名	郵便番号	所在地	退会日
1	宮城県環境生活部 循環型社会推進課長	柳澤 宏	983-0035	仙台市宮城野区日の出町2丁目5-15	3/31

6 主たる事務所

仙台市宮城野区日の出町二丁目5番15号

7 役員等に関する事項

役員(令和3年3月31日現在)

役職	氏名	常勤・非常勤の別	所属・役職
会長 (代表理事)	鈴木文夫	非常勤	協業組合塩釜清掃センター 代表理事
副会長 (業務執行理事)	阿部久義	非常勤	インテック株式会社 代表取締役
	若生武志	非常勤	株式会社泉 代表取締役
	佐藤清和	非常勤	有限会社日本清掃総業 代表取締役
専務理事 (業務執行理事)	阿部孝雄	常勤	公益社団法人宮城県生活環境事業協会
理事	長谷川信夫	非常勤	東北学院大学名誉教授
	永井秀昭	非常勤	三益工業株式会社 代表取締役
	渡辺光造	非常勤	株式会社渡辺店 代表取締役
	鈴木伸彌	非常勤	鈴木工業株式会社 代表取締役
	佐久間雅代	非常勤	株式会社エイスイ工業 代表取締役
	布田和葉	非常勤	協業組合共和衛生グループ 代表理事
	伊藤直子	非常勤	黒川衛生協業組合 代表理事
	色川雅夫	非常勤	協業組合石巻浄化槽管理センター 代表理事
	菅井志津恵	非常勤	有限会社東北衛生社 代表取締役
	佐藤真砂子	非常勤	有限会社かほく衛生 代表取締役
	佐藤政志	非常勤	協業組合アクリアネット 代表理事
	千田信良	非常勤	有限会社千田清掃 代表取締役
	高橋光徳	非常勤	有限会社宇高興業 代表取締役
	鈴木貞夫	非常勤	協業組合県北清掃公社 代表理事
監事	佐々木安人	非常勤	有限会社佐々木設備工業 代表取締役
	小野寺 優	非常勤	気仙沼清掃事業協業組合 代表理事
	角張孝則	非常勤	有限会社仙台福祉清掃社 代表取締役
	齋藤裕司	非常勤	株式会社宮城電気サービス 代表取締役会長
	佐藤和弘	非常勤	佐藤和弘公認会計士事務所 本部代表

## 8 職員に関する事項

職員の人数、平均年齢及び勤続年数等は、次のとおり。

職員の構成(令和3年3月31日現在)

職員数		前期末比増減	平均年齢	平均勤続年数
男 子	34名	△ 3名	45.2歳	20年11ヶ月
女 子	5名	—	38.0歳	14年9ヶ月
臨時・嘱託職員	6名	3名	—	—
合計又は平均	45名	—	44.3歳	20年2ヶ月

※ うち再雇用者4名

## 9 許認可に関する事項

- (1) 净化槽法第57条に基づく指定検査機関に指定

(平成3年宮城県(廃対)指令第19号：最終変更－平成22年宮城県(廃対)指令第4号)

- (2) 計量法第107条に基づく計量証明事業所登録[濃度]

(平成16年宮城県知事登録第125号：最終更新－平成22年宮城県知事登録第125号)

## II 事業の状況

### 1 事業の実施状況

- (1) 公益目的事業

浄化槽及び一般廃棄物処理による生活環境の保全と公衆衛生の向上に関する事業

- 1) 浄化槽法第7条(設置後等の水質検査)及び第11条(定期検査)に基づく検査

① 検査実施状況

○ 第7条検査は、当初目標基数1,600基に対し1,561基実施した(前年度対比189基減(10.8%減))。被災沿岸部(石巻市、気仙沼市、南三陸町)の復興による浄化槽の設置がほぼ完了したこと、新築住宅着工数の減少等により、今後は実施基数もゆるやかに減少していくものと考えられる。

○ 第11条検査は、当初目標基数66,300基に対し66,521基を実施した(前年度対比1,234基増(1.9%増))。現在は、第7条検査の実施基数が廃止等による減少基数を上回っていることから、当面、実施基数も少しずつ増加すると思われるが、中長期的にはゆるやかに減少していくものと考えられる。

○ 検査結果は、関係行政機関及び浄化槽管理者等へ速やかに報告した。その内容は、次のとおり。

人槽別及び検査手数料

人槽	7条検査				11条検査			
	検査手数料				検査手数料			
	基数(基)	比率	単価(円)	金額(円)	基数(基)	比率	単価(円)	金額(円)
20人槽以下	1,481	94.9%	12,000	17,772,000	61,693	92.7%	6,000	370,158,000
21～ 100	71	4.5%	14,400	1,022,400	4,010	6.0%	8,400	33,684,000
101～ 300	8	0.5%	16,800	134,400	526	0.8%	10,800	5,680,800
301～ 500	0	0.0%	19,200	0	144	0.2%	13,200	1,900,800
501～ 2,000	1	0.1%	24,000	24,000	118	0.2%	18,000	2,124,000
2,001人槽以上	0	0.0%	32,400	0	30	0.0%	26,400	792,000
合 計	1,561	100%	—	18,952,800	66,521	100%	—	414,339,600

## 月別検査区分

(単位:基)

月	7条検査			11条検査		
	当年度	前年度	増 減	当年度	前年度	増 減
4月	216	269	△ 53	5,613	5,442	171
5月	133	198	△ 65	5,423	5,375	48
6月	107	109	△ 2	7,151	6,535	616
7月	151	108	43	6,760	6,820	△ 60
8月	89	73	16	5,017	4,389	628
9月	205	165	40	6,067	5,682	385
10月	129	64	65	6,759	6,277	482
11月	117	173	△ 56	5,666	6,119	△ 453
12月	105	98	7	5,417	5,581	△ 164
1月	71	142	△ 71	4,929	4,899	30
2月	135	214	△ 79	3,489	3,953	△ 464
3月	103	137	△ 34	4,230	4,215	15
合 計	1,561	1,750	△ 189	66,521	65,287	1,234

## 市町村別検査区分

(単位:基)

市町村	7条検査			11条検査		
	当年度	前年度	増 減	当年度	前年度	増 減
仙 台 市	泉 区	34	14	20	816	809
	青 葉 区	17	11	6	846	841
	宮 城 野 区	8	3	5	165	168
	若 林 区	2	2	0	87	86
	太 白 区	7	10	△ 3	418	417
	小 計	68	40	28	2,332	2,321
石 卷 市	210	255	△ 45	9,888	9,788	100
東 松 島 市	14	18	△ 4	1,494	1,509	△ 15
女 川 町	3	8	△ 5	142	147	△ 5
塩 釜 市	3	2	1	182	181	1
多 賀 城 市	0	2	△ 2	49	53	△ 4
七 ケ 浜 町	2	3	△ 1	50	48	2
松 島 町	16	9	7	620	608	12
利 府 町	5	7	△ 2	267	263	4
名 取 市	24	26	△ 2	1,484	1,498	△ 14
岩 沼 市	17	12	5	775	768	7
亘 理 町	27	27	0	1,923	1,948	△ 25
山 元 町	26	13	13	966	959	7
大 和 町	12	8	4	740	736	4
大 郷 町	19	9	10	763	755	8
大 衡 村	11	8	3	544	542	2
富 谷 市	5	8	△ 3	450	446	4
大 崎 市	391	379	12	9,187	8,814	373
加 美 町	30	44	△ 14	1,090	1,051	39

市町村	7条検査			11条検査		
	当年度	前年度	増減	当年度	前年度	増減
色麻町	0	14	△ 14	454	446	8
涌谷町	12	27	△ 15	775	761	14
美里町	14	16	△ 2	913	916	△ 3
登米市	76	92	△ 16	4,853	4,638	215
栗原市	120	143	△ 23	5,908	5,814	94
気仙沼市	219	297	△ 78	8,734	8,510	224
南三陸町	72	100	△ 28	2,346	2,258	88
白石市	29	30	△ 1	1,514	1,500	14
角田市	39	49	△ 10	2,382	2,364	18
大河原町	7	3	4	310	312	△ 2
柴田町	30	24	6	1,625	1,622	3
丸森町	26	14	12	1,198	1,225	△ 27
村田町	7	14	△ 7	566	558	8
川崎町	8	15	△ 7	767	761	6
蔵王町	19	34	△ 15	1,197	1,133	64
七ヶ宿町	0	0	0	33	34	△ 1
合 計	1,561	1,750	△ 189	66,521	65,287	1,234

## ② 判定結果

- 検査区分別の判定割合は、前年度とほぼ同様の傾向であった。その内容は、次のとおり。

検査区分別判定結果

検査区分	処理方法	判定区分												合計				
		適 正				おおむね適正				不 適 正								
		当年度		前年度		(基)	比率	当年度	前年度	増減比率	(基)	比率	当年度	前年度	増減比率			
7条検査	合併	1,152	73.8%	1,300	74.3%	△0.5%		379	24.3%		426	24.3%	0%	30	1.9%	24	1.4%	0.5% 1,561 100%
11条検査	合併	39,841	79.7%	38,873	80.2%	△0.5%		9,267	18.5%		8,745	18.0%	0.5%	855	1.7%	851	1.8%	△0.1% 49,963 75.1%
	みなし	14,192	85.7%	14,551	86.5%	△0.8%		2,056	12.4%		1,968	11.7%	0.7%	310	1.9%	299	1.8%	0.1% 16,558 24.9%
	合 計	54,033	81.2%	53,424	81.8%	△0.6%		11,323	17.0%		10,713	16.4%	0.6%	1,165	1.8%	1,150	1.8%	0% 66,521 100%

- 第7条検査の不適正事例は、「設置状況の異常」、「管渠からの漏水」及び「嵩上げ」の順に上位を占めており、「設置状況の異常」については、放流先が確保されていないが5事例、地上設置や半地下の浄化槽で点検歩廊や手すりの設置が不十分が3事例、規定送風量を満たさない送風機の設置が3事例であった。その内容は、次のとおり。

7条検査不適正事例

不 適 正 事 例	当年度		前年度		増 減	
	事例数	比 率	事例数	比 率	事例数	比 率
設置状況に異常が認められます。	11	30.6%	0	0%	11	30.6%
管渠から漏水しています。	5	13.9%	3	12.0%	2	1.9%
嵩上げにより、維持管理作業に支障があります。	5	13.9%	10	40.0%	△ 5	△26.1%
消毒剤がありません。	4	11.1%	3	12.0%	1	△0.9%
残留塩素が検出されません。	3	8.3%	0	0%	3	8.3%
汚泥が流出しています。	2	5.6%	0	0%	2	5.6%
雨水が流入しています。	2	5.6%	1	4.0%	1	1.6%

不適正事例	当年度		前年度		増減	
	事例数	比率	事例数	比率	事例数	比率
ばっ気が停止しています。	1	2.8%	0	0%	1	2.8%
一次処理槽の水位が上昇しています。	1	2.8%	0	0%	1	2.8%
送気管が破損しています。	1	2.8%	0	0%	1	2.8%
対象外の建物からの排水管が接続されています。	1	2.8%	0	0%	1	2.8%
合併浄化槽に接続されていない排水管があります。	0	0%	4	16.0%	△ 4	△16.0%
保守点検が行われておりません。	0	0%	2	8.0%	△ 2	△8.0%
設置状況に異常が認められます。	0	0%	1	4.0%	△ 1	△4.0%
設置届出書の内容と違う浄化槽が設置されています。	0	0%	1	4.0%	△ 1	△4.0%
合計(事例が重複するため、不適正基数と一致しない。)	36	100%	25	100%	11	0%

○ 第11条検査(合併処理浄化槽)の不適正事例は、「3回連続BODと透視度が不可」が42.4%と高く、一部の浄化槽の放流水質が改善されにくいことを示している。その内容は、次のとおり。

#### 11条検査(合併処理浄化槽)不適正事例

不適正事例	当年度		前年度		増減	
	事例数	比率	事例数	比率	事例数	比率
3回連続BODと透視度が望ましい範囲を超えてています。	432	42.4%	469	47.0%	△ 37	△4.6%
残留塩素が検出されません。	83	8.2%	72	7.2%	11	0.9%
消毒剤がありません。	71	7.0%	79	7.9%	△ 8	△0.9%
嵩上げにより、維持管理作業に支障があります。	70	6.9%	63	6.3%	7	0.6%
ばっ気が停止しています。	66	6.5%	48	4.8%	18	1.7%
合併浄化槽に接続されていない排水管があります。	62	6.1%	51	5.1%	11	1.0%
汚泥が流出しています。	47	4.6%	47	4.7%	0	△0.1%
槽本体から漏水しています。	37	3.6%	23	2.3%	14	1.3%
設置状況に異常が認められます。	18	1.8%	30	3.0%	△ 12	△1.2%
ろ過槽が閉塞しています。	15	1.5%	12	1.2%	3	0.3%
槽内が冠水しています。	14	1.4%	12	1.2%	2	0.2%
管渠から漏水しています。	13	1.3%	15	1.5%	△ 2	△0.2%
担体が多量に流出しています。	13	1.3%	6	0.6%	7	0.7%
放流ポンプが稼動しません。	12	1.2%	12	1.2%	0	0.0%
一次処理槽の水位が上昇しています。	10	1.0%	9	0.9%	1	0.1%
保守点検が環境省の定めた回数を満たしていません。	9	0.9%	1	0.1%	8	0.8%
二次処理槽の水位が上昇しています。	8	0.8%	7	0.7%	1	0.1%
土砂が流入しています。	7	0.7%	6	0.6%	1	0.1%
スムバッフルが欠落しています。	6	0.6%	4	0.4%	2	0.2%
雨水が流入しています。	5	0.5%	7	0.7%	△ 2	△0.2%
特殊な排水が流入しています。	4	0.4%	7	0.7%	△ 3	△0.3%
送気管が破損しています。	3	0.3%	1	0.1%	2	0.2%
槽本体が破損しています。	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%
老朽化が著しく進行しています。	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%
保守点検が行われておりません。	2	0.2%	1	0.1%	1	0.1%
消毒装置がありません。	1	0.1%	9	0.9%	△ 8	△0.8%
駆動装置が稼動しません。	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
越流ぜきから均等に流水していません。	1	0.1%	1	0.1%	0	0.0%
設置届出書の内容と違う浄化槽が設置されています。	1	0.1%	0	0%	1	0.1%
槽本体が変形しています。	1	0.1%	0	0%	1	0.1%
対象外の建物からの排水管が接続されています。	1	0.1%	0	0%	1	0.1%
沈殿槽の底部が閉塞しています。	1	0.1%	0	0%	1	0.1%
タイマーニットが故障しています。	0	0%	1	0.1%	△ 1	△0.1%
スムバッフルの固定が不良です。	0	0%	1	0.1%	△ 1	△0.1%
合計(事例が重複するため、不適正基数と一致しない。)	1,018	100%	997	100%	21	0%

- 第11条検査(みなし浄化槽)の不適正事例は、「漏水」の合計(槽本体と管渠)が36.9%と上位を占めた。この事例は、「特定既存単独処理浄化槽に対する措置に関する指針」において、判定の重要項目とされていることから、今後は市町村と連携し、合併処理浄化槽への転換を推進していくことが必要である。その内容は、次のとおり。

11条検査(みなし浄化槽)不適正事例

不適正事例	当年度		前年度		増減	
	事例数	比率	事例数	比率	事例数	比率
槽本体から漏水しています。	89	23.6%	74	20.9%	15	2.7%
管渠から漏水しています。	50	13.3%	53	15.0%	△3	△1.7%
汚泥が流出しています。	37	9.8%	38	10.7%	△1	△0.9%
建築基準法で認定を受けていない槽が設置されています。	27	7.2%	27	7.6%	0	△0.5%
残留塩素が検出されません。	27	7.2%	24	6.8%	3	0.4%
3回連続BODと透視度が望ましい範囲を超えてています。	27	7.2%	21	5.9%	6	1.2%
抜本的な改善が望れます。	27	7.2%	21	5.9%	6	1.2%
消毒剤がありません。	22	5.8%	22	6.2%	0	△0.4%
トイレ以外の排水管が接続されています。	17	4.5%	17	4.8%	0	△0.3%
浄化槽法の規定により、単独処理浄化槽の設置は違法となります。	11	2.9%	12	3.4%	△1	△0.5%
槽内が冠水しています。	11	2.9%	7	2.0%	4	0.9%
土砂が流入しています。	7	1.9%	9	2.5%	△2	△0.7%
消毒装置がありません。	4	1.1%	5	1.4%	△1	△0.4%
放流ポンプが稼動しません。	4	1.1%	4	1.1%	0	△0.1%
ばっ気が停止しています。	3	0.8%	3	0.8%	0	△0.1%
雨水が流入しています。	3	0.8%	2	0.6%	1	0.2%
汚水の流入が正規の位置ではありません。	3	0.8%	2	0.6%	1	0.2%
槽本体が破損しています。	2	0.5%	2	0.6%	0	0.0%
老朽化が著しく進行しています。	2	0.5%	2	0.6%	0	0.0%
設置状況に異常が認められます。	1	0.3%	3	0.8%	△2	△0.6%
嵩上げにより、維持管理作業に支障があります。	1	0.3%	0	0%	1	0.3%
送気管が破損しています。	1	0.3%	0	0%	1	0.3%
保守点検が行われておりません。	1	0.3%	1	0.3%	0	0.0%
沈殿槽の底部が閉塞しています。	0	0%	2	0.6%	△2	△0.6%
特殊な排水が流入しています。	0	0%	1	0.3%	△1	△0.3%
二次処理槽の水位が上昇しています。	0	0%	1	0.3%	△1	△0.3%
流入配管の詰まりにより、浄化槽へ流入していません。	0	0%	1	0.3%	△1	△0.3%
合計(事例が重複するため、不適正基数と一致しない。)	377	100%	354	100%	23	0%

### ③ 二次検査

- 第7条及び第11条検査の結果、3回連続でBODと透視度が共に基準値を超えた場合、第11条検査の翌月に二次検査を実施し、その結果を速やかに関係行政機関及び浄化槽管理者等に報告した。ただし、直近放流水BODが60mg/L以下の施設及びサカマキガイ等の原因により放流水質が悪化している施設については、「水質改善フローチャート」や「サカマキガイの駆除方法」等の別紙資料を保守点検業者用の結果書に添付し、検査は行っていない。
- 合併処理浄化槽に対する二次検査実施割合は、0.4%と昨年度と同様であったが、使用状況が原因と判断されたものが47.6%と24.8ポイント増加した。この場合、水質を改善するためには浄化槽管理者の協力が必要となるが、実使用人員が浄化槽の処理対象人槽を超過しているケース等は、対応策が限定されているのが現状である。二次検査の実施状況及び水質悪化原因の内訳は、次のとおり(検査期間は、令和2年4月1日から令和3年2月28日までの検査内容を集計)。

二次検査実施状況

11条検査基数 (合併処理)	二次検査実施	内 訳					
		別紙対応		現場対応			
		基 数	比 率	基 数	比 率	基 数	比 率
当年度	46,942	165	0.4%	123	74.5%	42	25.5%
前年度	45,416	179	0.4%	131	73.2%	48	26.8%
増 減	1,526	△ 14	0%	△ 8	1.3%	△ 6	△1.3%

現場対応の水質悪化原因

分 類	水質悪化原因	当年度		前年度		増 減	
		基 数	比 率	基 数	比 率	基 数	比 率
使用状況が原因	流入水量が多い(計画水道比率100%超)	9	21.4%	4	8.3%	5	13.1%
	特殊な流入条件(油脂類の著しい流入、トイレ排水過多等)	7	16.7%	5	10.4%	2	6.3%
	流入BODが高濃度	3	7.1%	1	2.1%	2	5.1%
	人員比が高い(人員比100%超)	1	2.4%	0	0%	1	2.4%
	一人あたりの流入水量が多い	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
設定調整等が原因	堆積汚泥が多い	4	9.5%	2	4.2%	2	5.4%
	散気管の目詰まり	2	4.8%	4	8.3%	△ 2	△3.6%
	生物膜の解体	2	4.8%	2	4.2%	0	0.6%
	生物膜の肥厚化	2	4.8%	0	0%	2	4.8%
	接触材の閉塞・ろ過部閉塞	1	2.4%	2	4.2%	△ 1	△1.8%
	逆洗移送水量が多い	1	2.4%	0	0%	1	2.4%
	流量調整移送水量が少ない	1	2.4%	0	0%	1	2.4%
	一次処理槽からの循環が停止	1	2.4%	0	0%	1	2.4%
	汚泥貯留槽の水位上昇	1	2.4%	0	0%	1	2.4%
	循環水量が過多	0	0%	3	6.3%	△ 3	△6.3%
	一次処理槽からの循環が停止	0	0%	3	6.3%	△ 3	△6.3%
	逆洗管の目詰まり	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
	散気管及び逆洗管の目詰まり	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
	循環水量が過少	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
	二次処理槽からの循環が停止	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
設備が原因	汚泥移送水量が過少	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
	逆洗移送水量が過多	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
	タイマー設定不備	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
	送風機の吐出能力が低下(規格外設置等)	2	4.8%	4	8.3%	△ 2	△3.6%
水質回復	送気管の破損等	1	2.4%	0	0%	1	2.4%
	担体充填率が低下	1	2.4%	2	4.2%	△ 1	△1.8%
	自動逆洗が不能	0	0%	1	2.1%	△ 1	△2.1%
	合 計	42	100%	48	100%	△ 6	0%

- 二次検査を実施した翌年の第11条検査時に水質が改善されていない施設が77%，また，二次検査で指摘した所見に未対応の施設が42%確認されている。
- 「浄化槽法定検査判定ガイドライン」を受け，第11条検査にBODを導入し，外観検査項目の一部を簡略化した検査(宮城方式)を開始してから22年が経過した。この間，浄化槽の処理方式も多様化し，小容量・省エネ化等により構造・仕様も変遷してきた。加えて，水質改善率，二次検査の指摘所見への対応率が低い課題も見えてきたことから，二次検査の総括を行い，検査方式の見直しに向けた検討に着手した。

④ 検査に関する水質測定(現場水質測定を除く)

検査において処理機能を判断するために水質測定を行った。その状況は、次のとおり。

検査区分別水質測定

(単位:件)

検査区分	水質測定項目(セット単位)	当年度	前年度	増減
7条及び11条検査	BOD	68,083	67,037	1,046
二次検査	一次流出・放流BOD, 一次流出・放流D-BOD, 放流C-BOD	260	265	△ 5
	浮遊物質(流入・放流)	104	106	△ 2

⑤ 検査の精度管理(法定検査の信頼性確保)

- 現場検査での水質測定については、「水質検査の精度管理に関する細則」及び各測定機器等の作業書に基づき、定期的な検査員研修と各測定機器等のチェックを行っている。
- 検査結果は、数値入力時に異常値のプログラムチェックを行う他、所見の妥当性等を複数の管理職が確認した上で最終判断を行い、不注意によるミス等の防止及び判定における個人差の是正を徹底している。
- 水質分析機器は、メーカーによる定期点検及び環境計量士による日々の点検・整備を実施している。
- 水質分析及び測定の精度を確認するため、(一社)日本環境測定分析協会の技能試験を受験した。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容
8.28	(一社)日本環境測定分析協会:ISO/IEC17043に基づく技能試験(水中の生活環境項目)
10.30	(一社)日本環境測定分析協会:ISO/IEC17043に基づく技能試験(水中の富栄養化成分分析)
12.27	(一社)日本環境測定分析協会:ISO/IEC17043に基づく技能試験(水中の陰イオン分析)

⑥ 净化槽法定検査委員会及び浄化槽水質検討委員会

浄化槽法定検査委員会及び浄化槽水質検討委員会の各委員は、次のとおり。

浄化槽法定検査委員会委員(令和3年3月31日現在)

職名	氏名	所属・職名
委員	長谷川 信夫	東北学院大学 名 誉 教 授
〃	須藤 隆一	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所 理 事 長
〃	川端 淑子	宮城県 環境生活部循環型社会推進課 技術補佐 (総括担当)
〃	高橋 亘	宮城県 土木部建築宅地課 技術副参事 兼課長補佐 ( 総 括 )
〃	櫻井 幸治	仙台市 建設局下水道事業部下水道調整課 施設係長
〃	阿部 勝彦	一般財団法人 宮城県公衆衛生協会 専務理事
〃	宍戸 義典	公益財団法人 宮城県公害衛生検査センター 専務理事
〃	永井 秀昭	三益工業株式会社 代表取締役
〃	佐藤 政志	協業組合アクアネット 代表理事
〃	佐々木 安人	有限会社佐々木設備工業 代表取締役

※ 浄化槽部会において、後任者が就任するまでの期間

浄化槽水質検討委員会委員(令和3年3月31日現在)

職名	氏名	所属・職名	
委員	須藤 隆一	特定非営利活動法人 環境生態工学研究所	理事長
〃	江成 敬次郎	東北工業大学	名誉教授兼 客員研究員
〃	吉岡 幸信	宮城県保健環境センター 水環境部	部長
〃	櫻井 幸治	仙台市 建設局下水道事業部下水道調整課	施設係長
〃	濱中 俊輔	公益財団法人日本環境整備教育センター 調査・研究第二チーム	チーム リーダー
〃	日比野 淳	株式会社ハウステック 開発設計部	部長
〃	崎本 好則	フジクリーン工業株式会社 東北支店	技術課 長理代
〃	半澤 勉	有限会社宮城総合エンジニア	常務取締役
〃	阿部 雄悦	協業組合石巻浄化槽管理センター	検査部長
〃	大友 寿明	鈴木工業株式会社 業務部	課長
〃	小鹿 貴行	公益社団法人宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター	所長
〃	太田 正志	公益社団法人宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター	検査部長

- 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各委員会の開催は見送りとし、浄化槽法定検査委員会の委員には、「令和元年度浄化槽法定検査実施状況等について」の資料を、浄化槽水質検討委員会の委員には、「平成30年度浄化槽法定検査における二次検査結果について」及び「令和元年度水質改善が困難な施設(コンビニエンスストア)に設置された浄化槽の実態調査結果について」の資料を、それぞれ送付し報告を行った。

⑦ 検査の受検勧奨等

- 当協会作成のパンフレット等を浄化槽管理者へ隨時頒布し、受検勧奨を行った。
- 保守点検登録業者等と検査受検率向上、浄化槽の技術的な助言及びクボタ浄化槽KZ II型に関する周知等に関する打合せを行った。その内容は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
5. 15	法定検査に関する打合せ ・出席者:(協同)仙台浄化槽センター1名	仙台市:(協同)仙台浄化槽センター
6. 17	法定検査に関する打合せ ・出席者:(有)柴田衛生社1名	柴田町:(有)柴田衛生社
6. 29	タブレットの活用等に関する打合せ ・出席者:(協業)石巻浄化槽管理センター4名	石巻市:(協業)石巻浄化槽管理センター
7. 3	法定検査に関する打合せ ・出席者:(協業)アカデック栗原3名	栗原市:(協業)アカデック栗原
7. 14	法定検査に関する打合せ ・出席者:(有)ト-設備工業所1名	南三陸町:(有)ト-設備工業所
8. 28	クボタ浄化槽KZ II型に関する打合せ ・来所者:クボタ浄化槽システム(株)東京支店東北営業部2名	仙台市:協会事務所
9. 7	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:(有)佐々木設備工業1名	気仙沼市:(有)佐々木設備工業
〃	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:(有)バ'イインス'外1名	気仙沼市:(有)バ'イインス'外

年月日	内 容	場 所
9. 7	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:(有)三浦ガス設備1名	南三陸町:(有)三浦ガス設備
9. 8	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:(協業)石巻浄化槽管理センター2名	石巻市:(協業)石巻浄化槽管理センター
〃	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:カミツ1名	石巻市:カミツ
9. 9	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:(協業)加美清掃公社1名	加美町:(協業)加美清掃公社
9. 10	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:若清テクノ株1名	栗原市:若清テクノ株
〃	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:(株)グローバル環境システム1名	大崎市:(株)グローバル環境システム
〃	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:(株)環境開発公社エムシーエム1名	大崎市:(株)環境開発公社エムシーエム
9. 11	クボタ浄化槽KZ II型に関する報告 ・出席者:(有)きよの清掃センター1名	登米市:(有)きよの清掃センター
9. 25	法定検査に関する打合せ ・出席者:(株)エイイイ工業2名	岩沼市:(株)エイイイ工業
10. 29	法定検査結果の説明 ・出席者:(協同)仙台浄化槽センター1名	仙台市:(協同)仙台浄化槽センター
11. 17	未受検施設に関する打合せ ・出席者:(有)宇高興業1名	大崎市:(有)宇高興業
12. 7	地上設置型浄化槽の施工留意点の説明 ・出席者:(協業)石巻浄化槽管理センター1名	石巻市:(協業)石巻浄化槽管理センター
令和3年 1. 26	自己設置浄化槽の対応 ・出席者:インテック(株)1名	仙台市:インテック(株)
3. 29	未受検施設に関する打合せ ・出席者:(有)宇高興業1名	大崎市:(有)宇高興業
3. 30	仙台市公設浄化槽の調査報告 ・出席者:(協同)仙台浄化槽センター1名	仙台市:(協同)仙台浄化槽センター

## ⑧ 行政機関との打合せ等

浄化槽の適正管理を推進するため、関係行政機関と浄化槽法に基づく各種業務及び受検勧奨等に関する打合せを行った。その内容は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
4. 9	法定検査に関する打合せ ・来所者:名取市建設部下水道課3名	仙台市:協会事務所
4. 21	新型コロナウイルス感染者受入れボルの浄化槽に関する現地調査 ・立会者:仙台市建設局下水道事業部下水道管理課2名	仙台市:仙台市内
5. 22	未受検施設等に関する打合せ ・出席者:蔵王町環境政策課2名	蔵王町:蔵王町役場
5. 28	宮城県:令和2年度市町村等一般廃棄物担当者会議 (1)浄化槽法について (2)浄化槽法定検査について	(資料提供)

年月日	内 容	場 所
6. 15	(3)循環型社会形成推進交付金について (4)低炭素型水ライフスタイル導入支援事業について 法定検査に関する報告 ・出席者:宮城県環境生活部循環型社会推進課2名	仙台市:宮城県庁
6. 22	ラーメン店設置の浄化槽調査 ・立会者:大崎市環境保全課1名, 宮城県大崎保健所2名	大崎市:大崎市内
7. 14	未受検施設に関する打合せ ・出席者:気仙沼市生活環境課1名	気仙沼市:気仙沼市役所
9. 9	法定検査に関する打合せ ・出席者:加美町上下水道課1名	加美町:中新田浄化センター
10. 7	未受検施設に関する打合せ ・出席者:大崎市市民協働推進部環境保全課2名	大崎市:大崎市役所
11. 17	未受検施設に関する打合せ ・出席者:大崎市市民協働推進部環境保全課1名	"
12. 7	地上設置型浄化槽の施工留意点の説明 ・出席者:女川町民生活課環境係2名	女川町:女川町役場
令和3年 1. 19	未受検施設に関する打合せ ・出席者:蔵王町環境政策課1名	蔵王町:蔵王町役場

## ⑨ 職員の専門的知識の習得と技術力の向上を図る人材育成等

職員の専門的知識の習得と技術力の向上を図るため、各種講習会及びセミナー等に積極的に参加し人材育成を行った。その内容は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
5. 15	令和2年度第1回交通安全委員会	仙台市:協会会議室
7. 31	(独法)高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部:高年齢者雇用 アドバイザー来所	仙台市:協会役員室
9. 23	(独法)高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部:高年齢者雇用 アドバイザー来所	"
10. 8	令和2年度第2回交通安全委員会	仙台市:協会会議室
10. 21	(公財)日本環境整備教育センター:第1回特定既存単独処理浄化槽の指定 と合併転換の手法策定委員会	東京都:(公財)日本環境 整備教育センター
10. 27	(公財)宮城県環境事業公社:令和2年度環境セミナー (1)分別・リサイクルの良さとごみ処理の安全・安心 (2)リサイクルストリートのSDGsの取り組みについて	仙台市:イズミティ21
11. 13	宮城労働局、(独法)高齢・障害・求職者雇用支援機構宮城支部: 令和2年度高年齢者活躍促進セミナー～生涯現役社会の実現に向けて～ (1)高年齢者雇用に関する情報提供 (2)「生涯現役社会を目指して」～改正高年齢者雇用安定法(70歳 就業法)成立を受けて～ (3)企業事例発表 (4)発表企業に聞く～会場とのトークセッション～ (5)65歳超雇用推進助成金の概要	多賀城市:ホリテクセンター
12. 24	(公財)日本環境整備教育センター:第2回特定既存単独処理浄化槽の指定 と合併転換の手法策定委員会	(ZOOMリモート会議)

年月日	内 容	場 所
12. 25 令和3年	令和2年度第1回検査員研修会 (1)検査結果データ活用による精度管理について (2)検査器具と水質測定の精度管理について	仙台市:協会会議室
2. 12	(公財)日本環境整備教育センター:第3回特定既存単独処理浄化槽の指定と合併転換の手法策定委員会	(ZOOMリモート会議)
3. 5	全国公益法人協会:改正が相次ぐ労働法制への対応実務	仙台市:ハーナル仙台
3. 19	令和2年度第2回検査員研修会 (1)交通安全について (2)検査器具と水質測定の精度管理について (3)判定基準及び所見の精度管理について (4)水質改善に関する技術報告について (5)浄化槽台帳整備事業の受託と未受検施設の対応について	仙台市:協会会議室



第3回特定既存単独処理浄化槽の指定と合併転換の手法策定委員会

## 2) 処理槽に関する調査研究

今後の調査研究のテーマを、処理槽業界の技術力向上に寄与することを目標とすることとし、この準備期間として、これまでの二次検査の考察を行った。

### ○ (公社)徳島県環境技術センターとの共同研究

(公社)徳島県環境技術センターと固液分離型流量調整付担体流動循環方式について情報共有し、水質改善策を協議した結果、改善効果が認められた方法として、次の3点が挙げられた。①送風機の送風量を増量(ランクアップ)、②循環及び流量調整装置の移送水量を調整、③散気管位置の変更。この水質改善策を、今後、処理槽管理士への情報提供及び二次検査等の処理水質悪化施設の改善対策に活用していきたいと考えている。

### ○ 処理槽の処理水質悪化施設の改善調査

処理槽管理士からの依頼等による処理水質悪化施設の改善調査を行った。その結果は、次のとおり。

#### 処理水質悪化施設の改善調査結果

調査期間	調査回数	市町村	建物用途	水質悪化の要因と対策の概要	対応結果
令和2年8月～令和3年3月	8回	大崎市	事務所 倉庫	し尿流入率が高く、スポンジ担体が摩耗し無くなつた施設において、担体充填と空気逃がし、循環移送先の変更等を行つた。	水質未改善 (継続予定)
令和2年9月～10月	4回	仙台市	住宅	ミジンコ発生による水質悪化の対策として、空気逃がしにより旋回流を調整し、生物膜の生成を促した。	水質改善

調査期間	調査回数	市町村	建物用途	水質悪化の要因と対策の概要	対応結果
令和2年9月～令和3年1月	4回	気仙沼市	住宅	浮遊物質(SS)由来のBOD増加による水質悪化の対策として、流量及び循環水量の調整と散気管位置の変更を行った。	水質改善
令和2年10月～令和3年3月	6回	仙台市	住宅	サカマキガイ発生と洗剤等による水質悪化の対策として、循環水量等の調整により、生物膜の生成を促した。	水質未改善(継続予定)
令和2年11月～令和3年3月	6回	大衡村	工場	低負荷と硝化菌・浮遊物質(SS)由来のBOD増加による水質悪化の対策として、タイマー間欠ばっ気運転と送風量の抑制を行った。	水質改善
令和2年11月～令和3年3月	5回	大郷町	住宅	サカマキガイとミジンコ発生による水質悪化の対策として、空気逃がしと循環調整により、生物膜の生成を促した。	水質改善
令和3年3月	1回	仙台市	住宅	サカマキガイ発生による水質悪化の対策として、タイマー間欠ばっ気運転により増殖抑制し、生物膜の生成を促した。	水質改善
令和3年3月	1回	仙台市	住宅	サカマキガイ発生による水質悪化の対策として、タイマー間欠ばっ気運転により増殖抑制し、生物膜の生成を促した。	水質未改善(継続予定)

### 3) 処理機能保証制度

#### ① 申請書受理状況

年間目標件数350件に対し307件の申請書を受理した。その状況は、次のとおり。

月別申請書受理 (単位：件数)

月	当 年 度			前年度	増 減
	会 員	会員外	合 計		
4月	25	32	57	86	△ 29
5月	10	17	27	45	△ 18
6月	13	13	26	37	△ 11
7月	20	16	36	39	△ 3
8月	8	14	22	32	△ 10
9月	13	16	29	35	△ 6
10月	21	13	34	28	6
11月	10	12	22	28	△ 6
12月	8	4	12	23	△ 11
1月	2	8	10	10	0
2月	3	10	13	3	10
3月	14	5	19	12	7
合計	147	160	307	378	△ 71

市町村別申請書受理

(単位：件数)

市 町 村	当 年 度	前 年 度	増 減	市 町 村	当 年 度	前 年 度	増 減
石 卷 市	81	93	△ 12	川 崎 町	8	9	△ 1
気仙沼市	1	0	1	丸 森 町	28	16	12

市町村	当 年 度	前 年 度	増 減	市町村	当 年 度	前 年 度	増 減
白石市	22	29	△ 7	亘理町	17	25	△ 8
名取市	20	18	2	山元町	17	17	0
角田市	27	39	△ 12	松島町	10	5	5
岩沼市	6	13	△ 7	利府町	1	4	△ 3
東松島市	4	8	△ 4	大和町	0	1	△ 1
富谷市	3	6	△ 3	涌谷町	13	11	2
蔵王町	11	21	△ 10	美里町	4	7	△ 3
大河原町	3	5	△ 2	南三陸町	12	20	△ 8
村田町	5	10	△ 5	合 計	307	378	△ 71
柴田町	14	21	△ 7				

## ② 宮城県地方保証制度審査委員会

宮城県地方保証制度審査委員会の委員は、次のとおり。

宮城県地方保証制度審査委員会委員(令和3年3月31日現在)

職 名	氏 名	所 属 ・ 職 名
委 員	川 端 淑 子	宮城県 環境生活部循環型社会推進課 技術補佐 (総括担当)
〃	櫻 井 幸 治	仙台市 建設局下水道事業部下水道調整課 施設係長
〃	永 井 秀 昭	三益工業株式会社 代表取締役
〃	渡 辺 光 造	株式会社渡辺店 代表取締役
〃	市 川 順 一	株式会社西原ネオ東北支店 支店長
〃	小 路 敏 広	フジクリーン工業株式会社 東北支店 支店長
〃	佐 藤 政 志	協業組合アクアネット 代表理事
〃	佐々木 安 人	有限会社佐々木設備工業 代表取締役
〃	鈴 木 貞 夫	協業組合県北清掃公社 代表理事
〃	佐 藤 清 和	有限会社日本清掃総業 代表取締役
〃	小 鹿 貴 行	公益社団法人宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター 所長
〃	太 田 正 志	公益社団法人宮城県生活環境事業協会 浄化槽法定検査センター 検査部長

## ③ 净化槽機能保証制度の普及啓発

浄化槽に対する県民の信頼と安全・安心を確保するため、関係行政機関及び浄化槽工事業者へ、(一社)全国浄化槽団体連合会発行のパンフレットを隨時頒布した。

### 4) 浄化槽及び一般廃棄物の適正処理に関する普及啓発・情報の提供・広報誌の頒布

#### ① 浄化槽及び一般廃棄物の適正処理に関する普及啓発・情報の提供

- 浄化槽の仕組みや正しい使い方等に関する情報、新型コロナウイルス関係情報等を適時ホームページに掲載した。
- 当協会作成の「浄化槽ではじまる快適なくらし」等のパンフレットを、関係行政機関及び浄化槽関係業者をとおして浄化槽管理者等へ隨時頒布した。また、浄化槽の適正施工を推進するため、「浄化槽の適正な嵩上げ」リーフレットを関係機関へ配布した。
- 宮城県及び地区連絡協議会と連携して環境啓発事業等へ参加し、普及啓発活動を実施した。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
5. 15	仙台市:2020仙台市下水道フェア第1回実行委員会	(書面表決)
5. 30	石巻地区連絡協議会:令和2年度ごみゼロ清掃奉仕活動 ・参加者:145人, 収集量:可燃物・不燃物計380kg	石巻市:(協業)石巻浄化槽管理センター周辺道路, 他
9. 14	令和2年度「浄化槽の日」ポスター配布	県内7地区連絡協議会
10. 1~ 9	宮城県:浄化槽に関するパネル展示(浄化槽の日)	仙台市:宮城県庁2階回廊

令和2年度ごみゼロ清掃奉仕活動



浄化槽に関するパネル展示



## ② 情報誌等の頒布及び情報の提供

- 会報第22号(令和2年7月15日)及び会報第23号(令和3年1月15日)を発行し, 各行政機関等へ配布するとともに, 当協会事務所に備え置き, ホームページにも掲載した。
- 浄化槽及び一般廃棄物処理に関する最新情報として, (一社)全国浄化槽団体連合会発行の「全浄連NEWS」, (一社)日本環境保全協会発行の「環境保全タイムズ」を, 関係行政機関等へ配布した。

## 5) 浄化槽及び一般廃棄物に関する相談・助言

- 一般的な浄化槽に関する質問事項等をホームページに掲載し, 浄化槽等に対する県民の信頼と安全・安心の確保に努めた。
- 浄化槽及び一般廃棄物に関する相談及び問合せに, 当協会で策定した「浄化槽維持管理指導指針」, 「宮城県浄化槽関係法令集」, 「浄化槽法定検査の手引き」等を活用し, 専門的な知識を持っている職員が隨時対応した。その状況は, 次のとおり。

### 相談及び質問

(単位:件)

相談及び質問項目	主な内容	一般住民	行政関係	業界関係	合 計
浄化槽法定検査関係	根拠法令, 不適正事例の確認等	3	5	11	19
浄化槽保守点検・清掃関係	点検回数, 改善方法, 人槽等	0	4	3	7
浄化槽製造・施工関係	図面, 排水接続, 人槽算定等	0	3	3	6
一般廃棄物関係	引抜汚泥・廃止浄化槽の処分等	0	0	3	3
その他	法令, 基準, 設置関係等	9	9	21	39
合 計		12	21	41	74

## 6) 共通

- ① 東日本大震災を風化させないために, 平成25年3月に発刊した「2011.3.11東日本大震災の記録・体験記「絆」」及び平成28年3月に発刊した(一社)東京環境保全協会青年部会, (一社)北海道環境保全協会青年部会, (公社)山形県水質保全協会青年部と当協会の4団体合同による, 「2011.3.11東日本大震災被災地復旧支援事業の記録「絆」」を, ホームページ上で公開している。また, 環境省主催の会議等で講演を行った。その状況は, 次のとおり。

年月日	内 容	場 所
10. 22 11. 9 令和3年	環境省:令和2年度浄化槽トップセミナー高知打合せ 環境省:令和2年度浄化槽トップセミナー高知 ・講演「大規模災害と浄化槽」事務局長 柴田 喜久哉	東京都:東京洋服会館 高知県:ホテル日航高知高知ロイヤル
1. 21	環境省:第8回アジアにおける分散型汚水処理に関するワークショップ <sup>（Web開催）</sup> :分散型汚水管理における日本の経験から-水系 感染症と災害(豪雨と地震) ・SessionB:「Situation of wastewater management under disasters」事務局長 柴田 喜久哉	東京都:(公財)日本環境整備 教育センター



② 福島県沖地震(令和3年2月13日)に伴う技術支援

- 2月16日に大崎市上下水道部下水道施設課から、公設浄化槽の地震被害施設(3,463基のうち62施設)の現地調査に関する技術支援の要請があった。翌17日に職員を派遣し、現地調査の要点と法定検査において改善が必要と判断される事例等について説明を行った。
- 2月24日に大崎市上下水道部下水道施設課から、現地調査を行った62施設について改めて技術支援の要請があった。26日に職員を派遣し、東日本大震災後に法定検査センターが作成した「災害時の浄化槽被害等調査マニュアル」により、今後の対応等について技術支援等を行った。

③ 新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療資機材提供

宮城県から新型コロナウイルス感染拡大に伴う医療資機材提供の要請があり、手袋の無償提供の準備と医療用マスク及び防護服に関する情報提供を行った。

④ 大規模災害に備えた体制整備

事業継続計画に基づき、今後起こりうる大規模災害に備えるため、水・食料品・簡易トイレ等の備蓄品を購入した。また、豪雨災害に備えて駐車場の嵩上げ及び事務所入口の止水板工事の検討を行った。

(2) 収益事業

- 1) 浄化槽に関する調査指導及び事務等の受託業務
- ① 浄化槽法に基づく国家試験及び講習事務等受託業務  
浄化槽設備士試験、浄化槽管理士試験、浄化槽管理士講習及び浄化槽技術管理者講習会に伴う受験・受講申請書の頒布、受講申請受付及び開催準備等の受託業務を行つ

た。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
7. 5	浄化槽設備士試験(宮城会場) ・受験者:86名、合格者:32名、合格率37. 2%	仙台市:ショーケー(株)本館ビル
10. 25	浄化槽管理士試験(宮城会場) ・受験者:102名、合格者:31名、合格率30. 4%	"
12. 2～4 令和3年	浄化槽技術管理者講習会(宮城会場) ・受講者:40名、修了者:40名、修了率100%	仙台市:ホテルクレセント
2. 15～ 2. 27	浄化槽管理士講習(宮城会場) ・受講者:52名、修了者:45名、修了率86. 5%	仙台市:ホテルクレセント

② (公財)日本環境整備教育センターからの受託業務

全国浄化槽推進市町村協議会の補助対象登録浄化槽に係る実地調査を行った。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
7. 20～22	平成30年度(後期選定分)第2回目実地調査 ・(株)アムズ・CXN2型・2基 ・(株)大栄産業・FCE型・2基 ・(株)クボタ・HSⅡ型・2基	登米市内 村田町内 大衡村内

③ (一社)全国浄化槽団体連合会からの受託業務

○ スマート浄化槽の契約及び導入に関する打合せ等業務等を行った。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
4. 7	大崎市との浄化槽台帳整備(地図情報作成・更新)業務契約	大崎市:大崎市役所
5. 13	仙台市とのスマート浄化槽サービス業務契約	仙台市:仙台市役所
5. 21	仙台市スマート浄化槽サービス業務に関する業務打合せ	仙台市:協会事務室
6. 16	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	大崎市:大崎市役所
7. 3	栗原市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	栗原市:栗原市役所
7. 14	気仙沼市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	気仙沼市:気仙沼市役所
7. 22	仙台市スマート浄化槽サービス業務に関する打合せ	仙台市:仙台市役所
7. 28	栗原市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	栗原市:栗原市役所
7. 31	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	大崎市:大崎市役所
8. 24	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	"
9. 7	気仙沼市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	気仙沼市:気仙沼市役所
9. 8	石巻市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	石巻市:石巻市役所
9. 9	スマート浄化槽サービス導入に関する業務打合せ	仙台市:協会事務所
9. 24	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	大崎市:大崎市役所
"	大崎市浄化槽台帳整備(更新)業務契約更新に関する打合せ	"
9. 25	松島町とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	松島町:松島町水道事業所
9. 28	栗原市とのスマート浄化槽サービス導入に関する業者打合せ	仙台市:協会役員室
9. 29	仙台市スマート浄化槽サービス業務に関する打合せ	仙台市:仙台市役所
10. 1	栗原市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	栗原市:栗原市役所
10. 7	大崎市浄化槽台帳整備(更新)業務契約更新に関する打合せ	大崎市:大崎市役所
"	スマート浄化槽サービス導入に関する業務打合せ	仙台市:協会役員室

年月日	内 容	場 所
10. 8	栗原市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	栗原市:栗原市役所
10. 12	スマート浄化槽サービス導入に関する業務打合せ	仙台市:協会役員室
10. 13	栗原市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	栗原市:栗原市役所
10. 14	スマート浄化槽サービス導入に関する業務打合せ	仙台市:協会事務室
10. 20	大崎市浄化槽台帳整備(更新)業務見積書提出	大崎市:大崎市役所
〃	栗原市とのスマート浄化槽サービス業務見積書提出	栗原市:栗原市役所
10. 23	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	大崎市:大崎市役所
〃	名取市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	名取市:名取市役所
10. 26	栗原市とのスマート浄化槽サービス導入に関する打合せ	栗原市:栗原市役所
11. 24	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	大崎市:大崎市役所
12. 24	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	〃
令和3年		
1. 26	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	大崎市:大崎市役所
2. 26	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	〃
3. 25	大崎市浄化槽台帳各種データ入力業務	〃
3. 29	令和3年度大崎市浄化槽台帳整備(更新)業務入札	〃

- 2020年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金「省エネ型浄化槽システム導入推進事業」に伴う説明会等を開催した。その状況は、次のとおり。なお、5施設の補助金申請を受付した。

年月日	内 容	場 所
4. 27	(一社)全国浄化槽団体連合会:令和2年度省エネ型浄化槽システム導入推進事業説明会	(ZOOM)モート会議)
6. 4~24	令和2年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金 省エネ型浄化槽システム導入推進事業説明会	(関係事業所へ資料提供等)

- 宮城県及び仙台市からの指定を受け、浄化槽管理士研修会(浄化槽の保守点検の業務に関する研修)を開催した。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
4. 27	(一社)全国浄化槽団体連合会:北海道・東北・北陸地区事務局長会議 ・浄化槽管理士研修会の運営について	(ZOOM)モート会議)
7. 3	浄化槽管理士研修会打合せ ・来所者:宮城県環境生活部循環型社会推進課施設班2名	仙台市:協会役員室
8. 6	(一社)全国浄化槽団体連合会:浄化槽管理士研修会システム説明会 ・浄化槽管理士研修会システムについて	(ZOOM)モート会議)
8. 19	浄化槽管理士研修会打合せ ・来所者:宮城県環境生活部循環型社会推進課施設班2名, 仙台市建設局下水道事業部下水道調整課1名	仙台市:協会役員室
令和3年 3. 4	令和2年度浄化槽管理士研修会 ・受講者:37名 (1)浄化槽行政の動向及び県内の法定検査結果について (2)浄化槽の構造と機能及び浄化槽の保守点検と清掃 講師:(公財)日本環境整備教育センター 企画情報グループ グループリーダー 古市 昌浩 氏	仙台市:ホルクリセント



## 2) 濃度(水質)に係る計量証明

会員事業所その他の県内各事業所からの依頼により、123件の水質測定を実施した。また、計量証明事業等に係る行政へ報告を行った。その内容は、次のとおり。

年 月 日	内 容	※( )内は、所管
4. 13	令和元年度計量証明事業者報告書の提出(宮城県計量検定所)	
4. 16	令和元年10月～令和2年3月分事業場排水の自主検査の報告書の提出(仙台市建設局)	
5. 15	環境計量設備(特定計量器)に係る有効期限等の報告(宮城県計量検定所)	
6. 1	事業場排水状況調査書(コロナウイルス感染拡大防止による調査)について(仙台市建設局)	
6. 23	令和元年度特別管理産業廃棄物処理実績報告書及び産業廃棄物交付等状況報告書提出(仙台市環境局)	
7. 31	特定計量器検定(宮城県計量検定所)	
10. 16	令和2年4月～令和2年9月分事業場排水の自主検査の報告書提出(仙台市建設局)	

## 3) 各種諸用紙・書籍等の販売事業

小型合併処理浄化槽保守点検記録票等の各種諸用紙及び書籍を販売した。

### (3) 会員相互の扶助事業

① 一般廃棄物処理業の新規委託・許可並びに入札制度導入等に伴う適正処理確保に対する支援、各種関係業務に係る適正料金設定の支援等に取組んだ。また、新型コロナウイルスに関する情報提供及び物資購入支援及び会報、(一社)全国浄化槽団体連合会発行の「全浄連NEWS」、(一社)日本環境保全協会発行の「環境保全タイムズ」等を配布し情報提供を行った。その状況は、次のとおり。

年 月 日	内 容
4. 1～	新型コロナウイルスに関する情報提供及び物資購入支援
5. 28	全浄連NEWS(第166号)
7. 16	会報(第22号)
10. 27	全浄連NEWS(167号)、環境保全タイムズ(第532, 533号)
令和3年	
1. 16	会報(第23号)、環境保全タイムズ(第534号)
1. 25	全浄連NEWS(168号)

### 物資購入斡旋

品 名	単 位	数 量
不織布マスク(三層構造)	50枚入	10, 320箱 516, 000枚
不織布マスク(三層構造・医療用)	50枚入	40箱 2, 000枚
消毒用エタノール(アルコール濃度75%)	15L入	32缶 480L

② 福島県沖地震(令和3年2月13日)に伴う会員の被害状況

2月15日に会員事業所の被害状況調査を行った。その結果は、次のとおり。

会員事業所の被害状況

事 業 所 名	被 害 状 況
(有)仙台福祉清掃社	<ul style="list-style-type: none"> <li>休憩室テレビ落下</li> <li>倉庫物品棚及び事務所書類棚転倒</li> </ul>
(株)渡辺店	<ul style="list-style-type: none"> <li>机上の書類散乱</li> </ul>
(協業)石巻浄化槽管理センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務所2階廊下の格子枠天板1枚落下</li> <li>パソコンのモニター1台破損</li> <li>棚等転倒するも車両、資材等は無事</li> </ul>
(協業)アクアテック栗原	<ul style="list-style-type: none"> <li>書類等転倒</li> </ul>
(協業)石巻廃棄物処理センター	<ul style="list-style-type: none"> <li>再資源化事業所(リサイクルセンター)にて、ボイラー貯水タンク水漏れ、コンテナ洗浄機及び暖房機故障、床及びシャッターのずれ、天井板一部落下、内壁一部損壊等</li> </ul>
(株)北日本ウエスタン商事	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務所建物破損</li> <li>パソコン転倒による故障</li> <li>中央階段(コンクリート)ひび割れ</li> </ul>
(協業)共和衛生グループ	<ul style="list-style-type: none"> <li>壁の亀裂等</li> <li>サッシ(網戸)外れ等</li> </ul>
(株)阿武隈環境	<ul style="list-style-type: none"> <li>事務所内の数ヶ所の壁にクラック</li> </ul>

③ 石巻地区からの消費税の軽減税率適用に関する要望への対応

「石巻圏地域内の住民並びに中小企業等に係るし尿汲取料及び浄化槽汚泥汲取料にかかる要望書」の提出を受け、上部団体と協議し今後の対応を検討した。

④ 災害時における防災協定等締結団体加入証明書の発行

会員事業所に、平成19年5月17日付けで宮城県知事との間で締結した「災害時における下水・し尿・浄化槽汚泥及び災害廃棄物の撤去等に関する協定」により、災害時に応援活動等に従事するものであることの証明を行った。その状況は、次のとおり。

年 月 日	内 容
6. 9	(株)アイ・ケー・エス
8. 6	(株)涌谷住宅設備センター
8. 19	萱場工業(株)
9. 2	三益工業(株)
9. 18	(協業)石巻浄化槽管理センター
10. 6	東北藤吉工業(株)
10. 22	(株)渡辺店
12. 18	(株)宮淨
令和3年	
2. 10	(株)宮城電気サービス

⑤ 各部会の会員は、次のとおり。

各部会会員(令和3年3月31日現在)

地区	一般廃棄物部会	淨化槽部会	青年部会
	担当副会長 若生武志	担当副会長 阿部久義	担当副会長 佐藤清和
仙台	八島幸夫 佐藤英美 山田政彦 風張光久 大槻研一	永井秀昭 市川順一 渡辺光造 及川敏男 伊東史麿 崎本好則	若生伸二 八島和幸 鈴木伸彌
県南	渡辺修司 布田和葉	佐久間雅代 半澤勉 古川朋孝	阿部友平
塩釜	石川三千孝 瀬戸秀壽 藤原胞治	伊藤直子 阿子島正志 鶴郁子	伊藤正則 阿子島徳裕 鶴
石巻	阿部清 川元英敏 千葉善弥	高橋繁雄 大山良彦 佐藤威俊 斎藤貴俊 菅井志津恵	色川雅夫 前田信治 菊池伸之 渡邊仁 今野聰 村上潤
大崎	早坂光則 本郷雅昭 佐藤充秀	佐藤政志 嶋田穎夫 佐々木明	川崎誠 高橋一正
気仙沼 南三陸	小野寺優 本山伸一	佐々木安人 須藤真 伊藤秀昌 小松慎吾	佐々木達也 須藤真哉 本山伸哉 梶原治睦
県北	樋場順子 千葉桂悦 清野卓	熊谷泉 佐藤正明 及川昭宏 熊谷正保 高橋光廣 阿部孝記	菅原保則 熊谷明典
合計	21名	30名	21名

## 2 総会・理事会等に関する事項

総会・理事会等を開催した。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
5.13 5.19	佐藤和弘監事による監査事前指導 令和2年度監事会 ・出席者:会長、専務理事、監事2名 (1)令和元年度事業の執行状況について (2)令和元年度会計の執行状況について (3)その他	仙台市:協会役員質 仙台市:協会会議室

年月日	内 容	場 所
5. 19	令和2年度第1回三役会 ・出席者:会長, 副会長3名, 専務理事 (1)令和元年度監査の結果について (2)令和2年度第1回定期理事会に付議すべき議案について (3)今後の協会運営について (4)その他	仙台市:協会会議室
6. 2	令和2年度第1回定期理事会 ・出席者:理事20名, 監事2名 ・審議事項 (1)第12回社員総会に付議すべき議案について (2)第12回社員総会の目的事項等について (3)各部会の部会員について (4)各種委員会の委員について (5)当協会優良事業従事者会長表彰候補者(案)について ・報告事項等 (1)代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について (2)宮城県地方保証制度審査委員会委員の委嘱について (3)立入検査における改善報告について ・その他	〃
6. 19	第12回社員総会 ・出席者:正会員91名(うち委任状による出席45名, 議決権行使書26名) ・各種表彰 (1)宮城県環境事業功労者表彰 ・鈴木 貞夫 氏((協業)県北清掃公社 代表理事) (2)協会功労会員表彰 ・色川 雅夫 氏((協業)石巻浄化槽管理センター 代表理事) ・佐藤 清和 氏(有)日本清掃総業 代表取締役 (3)協会特別表彰 ・永井 秀昭 氏(三益工業株 代表取締役) ・渡辺 光造 氏(株渡辺店 代表取締役) (4)協会優良事業従事者表彰 ・野村 浩 氏((協業)石巻浄化槽管理センター 検査第1課長補佐) ・近藤 裕之 氏(有)河南衛生社 主任 ・菊地 孝夫 氏(気仙沼清掃事業(協業) 浄化槽清掃班長) ・伊藤 修 氏((協業)アカテック栗原 業務部次長) (5)協会永年勤続職員表彰 ・志子田 淳 氏(浄化槽法定検査センター 検査部次長) (6)協会感謝状 ・津田 歳明 氏(株ツツ設計 代表取締役) ・八鍬 英幸 氏(ジャパンヒルト(株) 代表取締役) ・審議事項 (1)令和元年度事業報告及び収支決算について (2)理事(21名)及び監事理事(3名)の選任について ・報告事項 令和2年度事業計画及び収支予算について 令和2年度第2回定期理事会 ・出席者:理事18名, 監事3名	〃

年月日	内 容	場 所
11. 4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・審議事項           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)会長, 副会長及び専務理事の選任について</li> <li>(2)副会長の順序について</li> </ul> </li> <li>・その他</li> </ul>	
11. 18	<p>佐藤和弘監事による中間監査</p> <p>令和2年度第2回三役会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席者:会長, 副会長3名, 専務理事</li> <li>(1)令和2年度中間監査の結果について</li> <li>(2)令和2年度第3回定期理事会に付議すべき議案について</li> <li>(3)今後の協会運営について</li> <li>(4)その他</li> </ul>	仙台市:協会役員室 仙台市:協会会議室
11. 27	<p>令和2年度第3回定期理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席者:理事19名, 監事1名</li> <li>・審議事項           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)令和2年度中間事業報告及び中間収支決算について</li> <li>(2)令和2年度第1次補正予算について</li> <li>(3)令和3年度の事務所及び駐車場の浸水対策について</li> <li>(4)諸規程の追加・廃止及び一部改正について</li> </ul> </li> <li>・報告事項等           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について</li> <li>(2)浄化槽管理士研修会(浄化槽の保守点検の業務に関する研修)について</li> <li>(3)浄化槽法定検査センターの今後の方針について</li> <li>(4)令和2年度(一社)日本環境保全協会優良事業従事者会長表彰受賞者について</li> </ul> </li> <li>・その他           <ul style="list-style-type: none"> <li>今後のスケジュールについて</li> </ul> </li> </ul>	〃
令和3年 3. 9	<p>令和2年度第3回三役会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席者:会長, 副会長3名, 専務理事</li> <li>(1)令和2年度第4回定期理事会に付議すべき議案について</li> <li>(2)今後の協会運営について</li> <li>(3)その他</li> </ul>	仙台市:協会会議室
3. 18	<p>令和2年度第4回定期理事会</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出席者:理事15名, 監事3名</li> <li>・審議事項           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)令和2年度第二次補正予算について</li> <li>(2)諸規程の一部改正について</li> <li>(3)駐車場改修等に伴う工事業者の選定について</li> <li>(4)特定費用準備資金等の保有等について</li> <li>(5)令和3年度事業計画及び収支予算について</li> <li>(6)令和3年度各種表彰候補者について</li> </ul> </li> <li>・報告事項等           <ul style="list-style-type: none"> <li>(1)代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について</li> <li>(2)令和3年度事務・事業の執行体制について</li> <li>(3)浄化槽管理士研修会について</li> <li>(4)福島県沖地震の被害状況調査結果について</li> <li>(5)福島県沖地震に伴う大崎市からの技術支援要請について</li> </ul> </li> </ul>	〃

年月日	内 容	場 所
	・その他 (1)今後のスケジュールについて (2)宮崎県環境保全協会から寄せられた哀悼メッセージについて	



令和2年度監事会



第12回社員総会



第4回定期理事会

### 3 行政庁等への報告事項等

宮城県知事及び宮城県公益認定等委員会への届出及び提出等を行った。その内容は、次のとおり。

年月日	内 容
6. 23	宮城県:指定検査機関の指定の指令に係る届出及び提出(令和元年度分)
6. 29	宮城県:事業報告等に係る提出書の提出(令和元年度分)
6. 30	宮城県公益認定等委員会:立入検査における講評事項の改善状況の報告 (令和元年10月24日実施分)
7. 7 令和3年	宮城県:理事及び監事変更届
3. 3	宮城県:事業報告等に係る提出書の修正提出(令和元年度分)
3. 4	宮城県:事業報告等に係る提出書の修正提出(令和元年度分)
3. 29	宮城県:事業計画等に係る提出書の提出(令和3年度分)

### 4 会議関係等

#### ① (一社)日本環境保全協会関係

(一社)日本環境保全協会の会議等へ参加した。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
6. 8	第22回理事会 ・決議事項 (1)令和元年度事業報告について (2)令和元年度歳入歳出決算について	(書面決議)
6. 27	第7回定時代議員会 ・決議事項 (1)令和元年度事業報告について (2)令和元年度収支決算承認について (3)役員選任について ・報告事項 (1)令和2年度事業計画について (2)令和2年度収支予算について	"
"	第23回理事会 ・決議事項 会長(代表理事), 副会長, 専務理事の選定について	"

年月日	内 容	場 所
7. 10	北海道・東北ブロック協議会:第26回総会 ・決議事項 (1)令和元年度事業報告及び収支決算について (2)令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について ・報告事項 次期総会開催地について	(書面決議)
11. 19	(一社)日本環境保全協会:功労会員会長表彰 ・阿部 長栄 氏((有)歌津衛生 代表取締役) (一社)日本環境保全協会:優良事業従事者会長表彰(特A) ・亀山 賢滋 氏((協業)石巻浄化槽管理センター 検査部次長兼検査 第一課長) (一社)日本環境保全協会:優良事業従事者会長表彰(A) ・柴崎 至哉 氏((協業)県北清掃公社 技術管理課浄化槽センター 所長) ・川村 則仁 氏((協業)県北清掃公社 技術管理課係長) ・内海 優 氏((協業)石巻廃棄物処理センター 業務三課係長) ・阿部 洋一 氏((協業)石巻廃棄物処理センター 業務二課)	(郵送伝達)
令和3年 2. 6	第8回代議員会(臨時) ・決議事項 理事1名選任に関する件	(書面決議)
3. 2	第24回理事会 ・審議事項 専務理事選任について	(Teamsリモート会議)
3. 26	第25回理事会 ・審議事項 (1)令和3年度事業方針について (2)令和3年度歳入歳出予算について	"

② (一社)全国浄化槽団体連合会関係

(一社)全国浄化槽団体連合会の会議等へ參加した。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
4. 27	北海道・東北・北陸地区事務局長会議 (1)令和2年度省エネ型浄化槽システム導入推進事業について (2)浄化槽管理士研修会の運営について (3)その他	(ZOOMリモート会議)
5. 29	東北地区協議会:第46回通常総会, 理事会 ・決議事項 (1)令和元年度事業報告及び収支決算について (2)令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (3)本部役員推薦について (4)補欠役員選任(案)について (5)次年度総会開催地(案)について	(書面決議)
6. 26	第8回定時総会 ・審議事項 (1)令和元年度事業報告及び収支決算について (2)第8回定時総会決議(案)について	"

年月日	内 容	場 所
6. 26	(3)定款の変更について (4)役員(理事・監事)の選任について ・報告事項 (1)令和元年度公益目的支出計画実施報告書について (2)令和2年度事業計画及び収支予算について (一社)全国浄化槽団体連合会:業界功労者に対する会長特別顕彰 ・阿部 久義 氏(イシック㈱ 代表取締役) (一社)全国浄化槽団体連合会:業界功労者に対する会長顕彰 ・清野 一久 氏(有きよの清掃センター 代表取締役会長) (一社)全国浄化槽団体連合会:会員団体役員等功労者に対する会長表彰 ・本山 伸一 氏(㈱本山設備機材 代表取締役) ・太田 正志 氏(協会 法定検査センター 検査部長)	(郵送伝達)
8. 11	東北地区協議会:臨時総会, 理事会 ・決議事項	(訂正書面決議)
8. 24	東北地区協議会:臨時総会, 理事会 ・決議事項	(再訂正書面決議)
9. 23	第1回事業委員会 ・審議事項 (1)委員長, 副委員長の選任について (2)今後議論すべき議題について (3)その他	(ZOOMリモート会議)
10. 16	令和2年度第1回臨時総会 ・決議事項 理事1名の補欠選任について	(書面決議)
12. 10	第2回事業委員会 ・審議事項 (1)スローガン案の作成方法について (2)事業計画における要望項目について (3)その他	(ZOOMリモート会議)
令和3年 1. 13	東北地区協議会:2021年度(一社)全国浄化槽団体連合会スローガン (案)提出	(メール送信)
1. 19～20 2. 26	(一社)秋田県浄化槽協会:秋田県浄化槽管理士研修会 第3回事業委員会 ・審議事項 (1)2021年度(一社)全国浄化槽団体連合会スローガン(案)について (2)2021年度事業計画(案)について (3)その他	秋田市:秋田テルサ (ZOOMリモート会議)
3. 4	令和2年度第2回臨時総会 ・決議事項 理事1名の補欠選任について	(書面決議)
3. 12～13	山形県浄化槽管理士研修会に関する打合せ	山形市:山形県庁

### ③ その他

他の会議等へ参加した。その状況は、次のとおり。

年月日	内 容	場 所
6. 12 6. 26	宮城県:令和2年度6月12日総合防災訓練 全国浄化槽推進政治連盟:幹事会 ・審議事項 (1)令和元年度収支決算(案)及び令和2年度収支予算(案)について (2)令和元年度行事報告について	仙台市:宮城県庁, 他 (書面決議)
7. 11	NPO法人環境生態工学研究所:運営幹事会	(ZOOMリモート会議)
8. 7	北海道・東北地区浄化槽指定検査機関連絡協議会:第34回理事会 ・審議事項 (1)令和元年度事業報告及び収支決算について (2)令和2年度事業計画(案)及び収支予算(案)について (3)役員の選任(案)について (4)令和3年度の開催県(案)について (5)その他	(書面決議)
8. 18	釜房ダム貯水池湖沼水質保全対策推進協議会:令和2年度総会 ・審議事項 (1)令和元年度事業報告について (2)令和元年度収支決算及び会計監査報告について (3)令和2年度事業計画(案)について (4)令和2年度収支予算(案)について (5)役員改選について	"
9. 12	NPO法人環境生態工学研究所:運営幹事会	(ZOOMリモート会議)
10. 10	NPO法人環境生態工学研究所:運営幹事会, 第16期定期総会 ・審議事項 (1)第16期事業報告及び収支決算について (2)第17期事業計画(案)及び収支予算(案)について	仙台市:戦災復興記念館
11. 14	NPO法人環境生態工学研究所:運営幹事会	(ZOOMリモート会議)
12. 12	NPO法人環境生態工学研究所:運営幹事会	"
令和3年 1. 9	NPO法人環境生態工学研究所:運営幹事会	(ZOOMリモート会議)
2. 6	第8回日本水環境学会東北支部研究発表会	(ZOOMリモート研究発表)
2. 13	NPO法人環境生態工学研究所:運営幹事会	(ZOOMリモート会議)
3. 13	NPO法人環境生態工学研究所:運営幹事会	"

## 5 正味財産増減及び財産の状況

5年間の正味財産増減及び財産の推移は、次のとおり。

正味財産増減及び財産の推移 (単位:円)

科 目	平成29年 3月期	平成30年 3月期	平成31年 3月期	令和2年 3月期	令和3年 3月期
経常収益合計	434,608,336	442,387,511	444,529,785	478,604,591	447,188,513
経常費用合計	418,394,014	409,278,090	405,378,150	441,546,913	425,236,491
当期一般正味財産増減額	16,308,475	32,844,531	39,030,662	19,930,060	22,129,917
資産合計	402,526,585	442,501,944	477,949,791	726,726,089	715,501,563
負債合計	97,602,793	104,733,621	101,150,806	329,997,044	296,642,601
正味財産	304,923,792	337,768,323	376,798,985	396,729,045	418,858,962

### III 法人の課題

- 1 法定検査の実施体制及び検査内容見直しの検討並びに法定検査システムの改修
- 2 検査員及びシステムエンジニア等の人材確保
- 3 改正浄化槽法の施行に対応した体制整備
- 4 事業継続計画(BCP)の改正及び備蓄品を含めた体制整備、検査現場等での対応マニュアル策定
- 5 大規模災害を想定した支援体制の強化
- 6 新型コロナウイルス感染拡大防止対策及びリモート会議等の検討

### IV 理事の職務の執行が法令及び定款に適合することを確保するための体制

社員総会運営規則、会員の資格の得喪に関する規則、会員の会費等に関する規則、理事会運営規則、役員等の職務権限規程、役員報酬等規程、情報公開に関する規程、個人情報保護に関する基本方針、個人情報管理規程、会計処理規程、財産管理運用規程、特定費用準備資金等取扱規程、公益通報規程、リスク管理に関する規程等を制定し体制を整備している。